

琉球大学学術リポジトリ

くらしのヒント

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-06-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 新垣, 都代子, Nigaki, Toyoko メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/20852

くらしのヒント

私たちが、身のまわりをきちんとすることは大切なことです。いつも健康で気分にも余裕があり、きれいに片付いた部屋で、おいしい食事ができ、又服装もござっぱりと、そして清潔な寝具に休み、気持ちよい生活を続けたいと思うのは、一家の主婦の願いではないでしょうか。今月は沢山あるくらしのヒントの中から住生活の管理面よりみたヒントを御紹介したいと思います。

I 住の日を決めて隅々まできれいに…

1) ガラスみがき

暖かい春の日ざしと共に、今まで閉めきっていましたガラス戸はそろそろ開放される頃と思いますが、週に一度位20~30分位ガラスみがきの時間を計画に入れては如何でしょうか。家中のガラス窓はせめて一月に1~2回位は拭けるようにしたいものです。又ついでにテレビ、時計、飾り戸棚のガラス、電燈の笠、鏡なども予定に入れておきましょう。家族よりも外から尋ねてくる人に案外こんなところの汚れが目につくものです。

方法：ガラスみがきにも色々あり手間さえ惜しまなければ清水で布巾を何度もゆすぎ乍ら拭いてもきれいになります。春の大掃除の時などは機ごと取りはずして洗剤で洗ってきれいにふきとる事もできるものです。

最近色々なガラス用洗剤がでまわって、忙がしい主婦にとつて短時間できれいにできるので大変便利になって参りました。順序としては、

- ①先ず機をきれいに拭くこと。
- ②ガラスは内側より片面づつ。
- ③上から下への順に。

※薬品を使うときの注意

薬は瓶に入ったもの、エアゾール式スプレーに入ったもの等がありますが、スプレー式のものではできるだけ霧が細かく程よく、又薬は水滴になってたれてこない位の適量を噴霧する事が大事です。噴霧器はガラスに平行に動かすように噴霧し、少し乾いたところを、から拭きいたします。乾きすぎてもおちにくくなりますので手早く拭きあげましょう。ガラス布巾は裁ちきりの布がよい。

古い木綿のメリヤスシャツや下着類の丈夫な部分を20×30cm位の大きさ2~3枚をピンキングの鉄で裁ち、納めておけばいつでもすぐ利用できます。

市販されている薬品には、①グランス、②ウインデックス、③グラスター、④ペリコントロール、⑤ウエルクリーン等があります。

2) 床の手入れ：(A タイル、P タイル、ビニタイル、リノリウムタイル)

最近の床材は各種の新しい材料が用いられるようになって外観が非常に美しくなって参りましたが、日常の手入れをおこたらないようにしたいものです。

方法：①洗剤液かすまいの洗剤で汚れをきれいに拭きとる。
②よく乾いた床に水性ワックスを少量注ぎ、薄くのばすように塗っていく。

③乾いた雑巾か、磨きようのマップでみがく。

予算が許せば電気ブラシで磨きをかけると光沢がでるばかりでなく、傷がつきにくいので重宝なものです。

注意—*水性ワックス(床用)を使うこと、市販品(1ℓ入 \$1.16 2ℓ入\$2.10)

*油性ワックス(ペイス状)を使うと、すべりがよくなり、危険を伴う。

3) ステンレスの手入れ：流し、調理台、調理器具、類と数多くのステンレス製品がでまわって参りましたが、くもったり、油や水滴のためにしみ等になってはいませんか。ステンレスのもつ持ち味は、①錆びない、②丈夫で長持ちする、③清潔で美しい事などがあげられますが、その特徴を生かすためにも管理者の日頃の手入れを心掛けたいものです。

方法：①日常は使用後の仕末を十分にやり水分を完全にとること。

②くもったり、しみになったりした時は、クレンザーをスポンジ又はスチールタワシかスチールウール等につけてよく磨くこと。

③洗剤液でよく洗い水拭きする。

④よく乾いた布巾でから拭きする。

市販されている洗剤

クロームクリーナー(練状)46ℓ ピカール(乳状)30ℓ

ケンナー(練状)45ℓ

4) 家具の手入れ：家具の汚れには、埃、手あかその他のしみ等がありますが布で拭きとったり、洗剤で比較的簡単にとれる場合もありますが、熱や水分による塗装の変色はなおらない場合が多いので気をつけたいものです。家具の手入れに当って、①家具の材質、②表面処理の方法(塗装の種類)③よごれの原因等について予め知っておき、適切な方法で処理したいものです。先ず塗装家具の目的を失わないように手入れすることは最も大事な点となります。

目的には①耐久力の効果を与える。*湿気、日光による家具の変色、変質を防ぐ。*酸アルカリによる変質を防ぐ。

*腐朽、虫害等を防ぐ。*手あかその他のよごれを防ぐ。

②家具そのものを美しく生活にうおいを与える。

③色のあせた古い家具も塗装によって再生できる。

次頁に主として家具類に使われている塗装の特徴とその手入れに関するものをまとめてみました。御参照下さいませ。

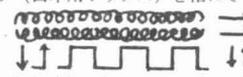
II 美しく住むためのヒント

A) ガラクタになり易いものの整理

1) 新聞紙：①1月分位とっておけば大がいの事はまに合うので残りは処分すること。②粉ミルクの空箱や紙箱などを利用して古新聞入れにする。(二つ折りにきちんとたたんで一杯位なると処理する)。

2) 包装紙・紙袋等：①大ききで分けてまとめること、(全紙、 $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{4}$ 、 $\frac{1}{8}$ の分類)。②ボール紙か薄いベニヤ板等の台紙に重ねて、輪ゴムではさむこと。③必要な大きさの紙や袋がす

家具の手入れに関するもの

材質	表面処理方法	特徴	手入れの方法	洗浄剤
木材	1) 白木	1 針葉樹材の時、素木のまま仕上げ	従来は 1 おから、豆乳、米糠等を丈夫な袋に包み、湿りに種油などを加えて磨きあげた 2 いぼた蠟や白蠟などを用いてつや出しをした	ケントク クリーム状\$1.30(500cc) 液状\$1.16(1,000cc)
		2 美しい生地のよさをそのまま生かす	現在では 1 ケントク(白木用ワックス)を相にそって塗っていく	トヨカ
		3 ワックス類は木の表面を光らせ、よこれを防ぐ	塗り方①  ②	ポミー サンライズ
	2) ニス	1 水、熱に弱い	1 埃をはらい乾いた布で拭く	クレレイ
		2 塗膜がうすく磨滅し易い 3 アルコール、揮発性のものに溶け、又湿気にあっても表面白化する	2 つや出しワックス(ベイスト)を塗り磨く * お湯をこぼしたり、熱いさうすや茶わんをおくと白い型が残る * 白化したものの手入れは難しく、塗りかえる以外には再生の方法がないので注意を要す	キングウォース
	3) ラッカー	1 硝化綿をエステルで溶解し樹脂類を加えたもの	1 埃をはらい柔い布でふく	クリーナー
		2 乾きが早い 3 油、酸、アルカリに弱い	2 汚れのひどい時、微温湯に柔い布巾をしめしてふく 3 クリーナーかサンエスポリシングでみがく 4 クリームワックスかカーワックスでみがく 5 ネルカールテンやワール類の柔い乾布でふく	サンエスポリシング クリームクリーナー ベイストワックス カーワックス
4) うるし	1 熱に強い 2 家具什器類に使われる	ラッカーの手入と同じ		
5) カシュー	1 耐油、耐水性あり 2 熱や薬品にも強い			
6) デコラ	1 ミラミン化粧板で清潔で美しい 2 水が浸透し易くはがれる恐れあり	1 表面はぬれ布巾でよくふく 2 汚れた際洗剤液でふき、後乾いた布で拭きあげる		
7) ペイント	水性----- 油性-----	1 顔料をアマニ油でねり合わせたもの、ゼラチン、カゼイン、水ガラス、アラビヤゴム、澱粉などをねり合わせたもので水で容易にうすめられる 2 塗り直しが簡単	1 水や石けん水でよく拭く 2 汚れのひどい部分はクレンザーか洗濯ソーダー2~3%の温湯をつくり、手垢やすすなどをおとす後、清水でよく拭く 3 よく汚れをおとした後、塗り直しをすると再生する	
		1 顔料をアマニ油でねり合わせたもので光沢があり水に強い 2 乾きが早い	* 石けん水か、すまいの洗剤、揮発油などでふく	
金属製	メッキ ドアのハンドル その他		1 ふだんはネルや柔い布でから拭き 2 ビカール、シヤインの液体洗剤でみがく 3 から拭きする 磨く際には、周囲の木の部分まで薬品がはみ出さないようボール紙を金属部分のみあけてはめてやるとよい	ビカール 30¢ シヤイン 30¢

ぐ利用できる。

3) ポリエチレン、ワックスペーパー、銀紙等：冷ぞう庫に使う分は冷ぞう庫用の容器と一緒におく。ワックスペーパーや銀紙は夫々空箱に入れて名札をつける。

4) 紐や輪ゴム：①小箱や空瓶などにためておく。②箱には鉄も一緒に入れておくと便利。③紐の箱、包装紙の置場所も近いところに。④丈夫な麻ひも、紙ひも、きれいなリボン等に分けて、1本ずつもつれないようにまとめておく。

5) 空瓶、空缶：①必要でありそうなものを大きさ、数を検討してとっておく。②よいものが揃ったら古いものは処分すること。③空瓶、空缶は、あき次第きれいに洗って納めておき、利用する。

B) 無駄なものはおかないこと：家の中に不要なものが多いと、まずそれを片付けるのに手間どってかんじんな掃除がおっくうになりがちです。単に物の移動にしかすぎなくなり、いくら掃除してもすっきりしませんのは、不急な品は整理収納し、又不要品は思いきり捨てる習慣をつけましょう。

C) 家庭事務用品は主婦の身近かに：郵便屋さんへ急いで印鑑

を出す、一日の終わりに家計簿をつける時、必要な品は家庭事務用品入れに入れて、まとめておきましょう。必要なものがすぐ取り出せるような工夫する事は能率的です。例えば、①主婦日記、家計簿、領収証入れ、そろばん、鉛筆、万年筆等はまとめて一つの箱か、抽出しごと持ち出せるようにするのも一方法です。②通信用品はまとめておくこと。レターペーパー、ハガキ、切手、封筒、人名録、名刺など通信用品もまとめておきましょう。③印鑑、印肉、鍵、証書類は重要なものですので、一緒にまとめておくことと使利です。貯金、預金通帳、保険証書などは重要書類入れに納めて居られるとは思いますが納めた場所がはつきりしないようなことはないでしょうか。④行方不明になり易い小もの、インク、ものさし、小鉄、セロテープ、クリップ、ナイフ、糊、接着剤、鋏、マジックインキ等もすぐ使えるようにまとめておきましょう。

以上申し上げました事は、みなさまよく御存知の事が多いかと存じますが、忙がしさにかまけて、つい実行できず、ますます住生活がこんらんし、忙しさをますます多くなりそうです。少しでもお役に立てば 何よりです (にいがき とよこ)